

レジメン名

CBDCA+CPT-11

出典 Ann Oncol 2006;17:663-667

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

小細胞肺癌、大細胞性内分泌癌

進行・再発
 補助療法(術前・術後)

投与減量の基準

WBC	1000/mm ³ 未満	PLT	2万/mm ³ 未満
CBDCA: AUC5→4→3			
その他	下痢Grade2以上3日以上持続(治療にも関わらず) 下痢Grade4 CPT-11: 20%減量		

投与中止の基準

WBC	1000/mm ³ 未満	PLT	2万/mm ³ 未満
その他	下痢Grade2以上		

1コース期間

28日

総コース数

4コース

(次のコースまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
イリノテカン	50mg/m ²	輸液250mL	90分	day1, 8, 15
カルボプラチン	AUC5(GFR+25)	5%TZ250mL	60分	day1

1日投与順
(経時的にプレメタキソン・ポストメタキソン、溶解液まで含む)

day1
 ①グラニセトロン3mgハツグ+デキササート6.6mg(15-30min)
 ②CBDCA+5%糖液250mL(60min)
 ③イリノテカン50mg/m²+輸液250mL(90min)
 ④生食50mL(フラッシュ用)

day8, 15
 ①グラニセトロン3mgハツグ+デキササート6.6mg(15-30min)
 ②イリノテカン50mg/m²+輸液250mL(90min)
 ③生食50mL(フラッシュ用)

<内服>
 day1, 8, 15から4日間
 ウルソデオキシコール酸(100)3錠 分3毎食後
 炭酸水素ナトリウム 1.8g 分3毎食後
 (遅発性下痢の予防目的)

day1-3
 アプレピタントカプセル

day2-3
 デカドロン(4mg)1錠 分1朝食後